

**降誕節第3週 主日礼拝**

2020年1月12日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『ヨハネの福音書』11章23-27節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌9「力の主を」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈祷		司会者	
感謝の賛美	新聖歌89「神は独り子を」(b1)	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』10章38-42節(新約134頁)	司会者	
黙想		—	同
説教	「マリヤのように、マルタのように」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌251「主イエスの御側に」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈祷		森田 澄子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こぞりて」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：伊東 一馬兄 会：小林 洋子姉 (笹川 清子姉)	映像・音響：片山 健司兄 山岸あけみ姉	C S 担当：近伸之牧師 ※掃除当番は右表参照

**メッセージガイド**

- 直前のたとえ話での結論、「あなたも行って、同じようにしなさい」(37節)を実行するための秘訣がこの箇所に記されています。このところから、あなたは何を示されましたか。
- あなたの一日の中で、何かを始めるときと終わるとき、祈ることが習慣となっていますか。またみことばを読み、味わうために、確保している時間帯と場所はありますか。

**今週の暗唱聖句**

しかし、必要なことは一つだけです。マリアはその良いほうを選びました。  
それが彼女から取り上げられることはありません。(『ルカの福音書』10章42節)

**個人、団体からの来信**

2020年1月12日

宣教区壮年会の食事会(ご案内)[2月8日(土)12:00～ 新津教会にて] / PBAよりDVD / 2020年新潟ランチョン春の昼食会ご案内[5月22日(金)] / 2020年度宣教区婦人会活動についての連絡 / 「ブラジリアの風」No.28

**先週の集会出席者数**

1/5(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1
	第一礼拝	男3 女2	※月に一回、書道教室を開催。
	聖餐礼拝(子ども)	男10 女13 男児1 女児4	1/6(月) 月曜家庭集会 男2 女4 1/8(火) 分かち合い祈禱会 男4 女5
	夕拝	男2 女2	1/10(金) しゃべり場夕ピタ 男- 女4 1/10(金) 金曜祈禱会 男- 女3

**諸集会のご案内**

	※今月の書道教室は1/20(月)『詩篇』33篇より		
月曜家庭集会	1/13(月・祝)	(休会)	
新潟山形療禱会	1/15(水)19:30	教会堂	司会：片山 勝三兄
しゃべり場夕ピタ	1/17(金)13:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	1/17(金)夜	教会堂	

1/19(日) 降誕節第4週			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉	聖書箇所 ダニエル6:1-28 暗唱聖句 ダニエル6:23	
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 浩司兄 集会：笹川 清子姉 (長谷川睦子姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：諸橋 英樹兄 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	1/5[佐藤兄] 1/12[近牧師] 1/19[片山姉] 1/26[佐藤兄] 2/2[片山姉]		
掃除当番順	1/5[長谷川姉] 1/12[佐藤姉] 1/19[長谷川姉] 1/26[山岸姉] 2/2[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：10, 98, 285 カナン訪問 14:00 進行：小林洋子姉		
夕拝 午後7:30	1/12 [夕拝]『コリント人への手紙 第一』5:1-13 1/19 [第一・第二礼拝]『ルカの福音書』11:1-4		

**報告**

- 本日の予定  
主日礼拝の恵みを感謝します。みことばの恵みを携えて一週間を歩みましょう。
- 個人消息  
かねてより入院治療中であられた佐藤チエ子さんは、1月4日の夕方方に召されました。そしてご本人の生前の希望によりキリスト教式でご葬儀を営ませていただきました。その後ご長男の弘幸氏ご夫妻が教会へ挨拶に来られ、感謝の気持ちとしてお菓子をくださいました。ご遺族の上に主の慰めがありますように。  
教会員の山崎岩雄兄は、自宅で階段を踏み外し、肩を骨折して西新潟中央病院に入院されました。二週間程度の入院で安静が必要とのこと。いやしをお祈りください。
-

## ライフライン・メッセージ「造り変えられる」村上 宣道

「今晚12時を期して、私はこの世にいとまを告げます」と遺書を書き終えた青年は、自分の懐中時計を見ました。針は夜中の12時20分前を指しています。「ああ、まだ20分あるなあ」と言っ、そこへうつぶせになりました。

極度の緊張が続き、疲れきっていたせいでしょうか、この青年は、そこでどうと、というよりもすっかり寝込んでしまったようです。はっと目を覚まし、「そうだオレは死ぬんだっけ」と、ふと時計に目をやると、針はまだ12時20分前を指したままです。「あれっ、確かさっきも20分前だったはずだけど」、時計を耳に当ててみた。音がしない。振ってみた。針は動かない。「なあんだ。この時計、壊れているんだ。しょうがないなあ。時計屋へ持って行って直さなきゃ」とつぶやいたのでした。

しばらくして、「待てよ、時計が壊れたら時計屋へ持って行けば直るし、ラジオが壊れたら電気屋へ持って行けば直る。少なくとも造っている所へ持って行けば、何だって直るんだよなあ。オレもどこかぶっこわれてしまったようなんだけど、オレはどこへ持って行けば直るんだろう。オレの造り主って誰なんだろう。それがわかれば、オレでも何とかなるんじゃないのかな」とこう思ったのでした。

それでこの青年は、「遺書も用意したし、死ぬのはいつでも死ねる。オレの造り主というのを探

してみても遅くはない」と死ぬのを延期して、「オレの造り主やーい」とばかりに探し始めたのです。いろいろな所を訪ねた末、彼は教会にやって来ました。そして聞いたのは、

「天地を創造された神が、あなたをも造られたのだ。だから、その神はあなたをも造り変えることができる。そのために神は、ご自分の独り子のキリストを遣わし、そのみ子は私たちの罪の身代わりとして十字架に死んでくださった。そのみ子キリストを信じるなら、すべての罪や過ちを赦してもらうことができる。それだけではなく、このみ子キリストは死よりよみがえってくださった方だから、あなたの人生をもよみがえらせることができるのです」という話でした。

この青年は、その教会の牧師と共に祈り、「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました」(『コリント人への手紙 第二』5章17節)という聖書のことを信じ、そのとおりに生まれ変わったのでした。

やがてこの青年は牧師になり、「この私を造り変えてくださった神は、あなたをも造り変えることができる方です」と伝える人となりました。

いかがでしょう。あなたも「人生をやり直したい」と思っておられるでしょうか。神はあなたをも造り変えてくださいます。

2020年1月12日

週 *Weekly Bulletin* 報

Vol. 49/No. 2  
(通巻2453号)



ヨハネス・フェルメール  
「マリアとマルタの家のキリスト」  
(1654~56?)  
スコットランド国立美術館蔵



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



### 1/18(土)ライフ・ラインの集い in 福島 「神の御手にゆだねる人生」原田憲夫牧師

昨年秋に福島県いわき市のキリスト教会で「ライフ・ラインのつどい」を行いました。つどいでは、トリオ・グラシア(ソプラノ、チェロ、ピアノ)が演奏し、原田憲夫牧師が「神の御手にゆだねる人生」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。そんな「つどい」の様子を紹介します。

Broadcast for *Expanding Gospel into Niigata*  
BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

### 2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

